



樹妙だより

No.189 2021/6.7



令和3年度入学式（4月9日）

慈悲喜捨

本校は、昨年、台湾の五つの大学と連携協定を結びました。これにより、推薦による進学が可能となり、ITやプログラミングなど、世界でもトップレベルの教育が受けられます。また、台湾政府の奨学金対象学生として学費等が優遇されます。進路の選択肢や将来の可能性が広がり、グローバル化の中で活躍する卒業生が現れることが期待されます。

台湾はとても親日的な国で、東日本大震災では200億円もの義援金を送ってくれました。それには、次の二つの事が深く関わっています。

明治28年、日本は日清戦争に勝利して台湾に学校をつくりました。台北に作られた「芝山巖学堂（しざんがんがくどう）」には、日本人教師6人がいましたが、日本の統治に反対する暴動が発生して命の危機が迫りました。しかし、彼らは逃げずに、「吾は教師なり、身に寸鉄を帯びず（武器凶器を持たず、他者を攻撃する意志はない）、死して余栄あり、実に死に甲斐あり」と覚悟を示し、暴徒の手によって命を落としました。台湾の人たちは、命を懸けて教育者としての信念を貫いた日本人教師を「六氏

先生」と敬い、手厚く葬りました。その後、台湾の人々の識字率は92%以上となり、現在の経済発展の原動力となりました。

また、台湾の「正義と勇気の記念日」は、「坂井徳章」という日本人の記念日です。徳章は、西安事件で父親を亡くし、赤貧の中、紆余曲折を経て日本の中央大学予科で法律を学び、最終学歴が小学校卒業でありながら弁護士となりました。これだけでもすごいことですが、徳章は「二・二八事件」で、国民革命軍によって台南学生が処刑される時に自ら罪を被り、「罪を問われるのは私だけで十分」「私には日本人の血が流れている」と言って処刑弾に倒れました。徳章の最期は、台湾の人々に衝撃と感動を残し、台南市は処刑現場を「湯徳章(台湾名)記念公園」として、3月13日の命日を「正義と勇気の日」に制定しました。

人としての本義を貫いた日本人の姿が、今でも台湾の人々に語り継がれ、それが東日本大震災における多額の義援金となったのです。その中には、台湾の子どもたちが貯金箱を壊して提供してくれた貴重なお金が含まれていたということです。

教頭 金安伸一



樹徳高等学校長
野口秀樹

新年度がスタートしてから2ヶ月が経過しました。群馬県でも新型コロナウイルス感染症対策本部会議が出している「社会経済活動再開に向けたガイドライン」の警戒度が4になりました。その後、緊急事態宣言に準じたまん延防止等重点措置も適用させられました。

まだまだ緊張した日々を過ごさねばならないのでありますが、生徒達には早くのびのびと学校生活を送らせてあげたいと思うのであります。

5月の第二日曜は母の日でありました。私の近所のお花屋さんにも母の日のプレゼントのお花の購入で大賑わいでした。何故購入するのか、私達の心の中に大事な人を喜ばせたいという思いが必ずあるのですね。

石川啄木の歌にこのようなものがあります。

たわむれに 母を背負いて
そのあまり 軽きに泣きて
三步あゆまず

ふざけて母親をおんぶしてみたら、そのあまりの軽さに、母が老いたことを感じて涙が出てきてしまい、三步あるくことすらまならなかった。こんな意味ですよ。いい歌です。私もこんな経験をしたことがあります。私にとっても母親は特別な存在であります。

先日私が住職を務めるお寺に電話がかかって参りました。その電話は大変親しくして頂いている方からでありました。

「住職さん、今日は私の誕生日、お陰様で70才を迎えました。それから実はおふくろの命日なのです。頼むのを忘れていたのですけれども、母ちゃんの塔婆書いて欲しいんです。」

私は「了解しました。それで何年に亡くなったのですか」と答えました。「昭和24年9月・・・の今日。俺を産んでから、2時間後に母ちゃんは亡くなったの。だから誕生日はケーキでなく、ぼた餅ばかり食べさせられちゃった。」

彼が誕生した日にお母さんが亡くなってしまった。なんとも悲しくつらい話であります。ですから後添えの方に育てられたのだそうですが、そのことを知らずに育った小学校高学

年の時、近所の大人からその出生の事実を聞かされたのだそうです。子供の彼の小さな心にはこのことを消化する能力がまだ備わっていなかった。彼には相当につらかった。私は別の機会にそんな話を聞いたことがございました。

産んでくれた2時間後に母親が亡くなったのだそうです。人生にはこの様な事が本当に起こるのであります。

彼は住職の私に彼が知っている母親の情報を私に丁寧に話してくれました。彼はいつも明るく誰にでも優しく接する人、こんな悲しい思い出があったとは。人それぞれが背負ってきた尊い歴史、大切にしていかなければなりませんね。

最後にこんな言葉を語ってくれました。

「俺には生みの親と育ての親、2人の母ちゃんがいるからみんなより幸せなんだ。」

致知出版社から送られて来た冊子にこんな言葉が書かれておりました。

「人間はそれほど
強いものではない
苦しいこと 悲しいことに
胸ふさがれる日もある。
気力が萎える時もある。
そういう時 どういう言葉を
口ずさんでいるか
それが運命を左右する
こともある」

彼の言葉にはやはり力がありました。

6月には父の日がございます。それぞれの人の思いがこの日には花を咲かせるのでありましょう。

今を生きることに感謝いたしましょう。
合掌



多様性を認めるってなんですか？

最近、ダイバーシティ、インクルーシブや共生社会という言葉を目にする機会が増えたような気がします。その意味をウィキペディアで調べてみると「異なったタイプの人々をあるグループや組織に包摂すること」という記載がありました。誤解を恐れずに簡潔に言うと、同じグループ内に色々な考えがあってもいいよね、ということでしょうか。言葉や国境、時間までもボーダーレスになりつつある世界では、私は時代の気分として「そうだよね。大切だよね。」となんとなく納得してしまいそうです。

高校の生物の教科書では、生態や環境に関する項目で、生物の多様性について学びます。2種類の生物間で競争が起こると、一方の種が他方の種を駆逐してしまうことがあるそうです。そこで、生物たちは、住む場所や食べ物など生活様式、さらには遺伝子までも変化させ、生き残るために様々な方法を試みています。争う労力と得られる利益の微妙なバランスの上に「結果として」多様性が形作られたと考えることができます。

さて、このような自然の中で見られる生物の多様性と、私たちが考えている多様性は、少し異なるようです。人は、生活する社会の中にみられる多様性に対応しようとしています。そして、その多様性は、結果として得られるのではなく、それが目的となっています。

では、人の場合の多様性について、具体的に考えてみたいと思います。山本登志哉ら(2015)のグループは、中国、韓国、日本の子どもとその保護者に対して、お小遣いと「おごり」に関する意識について調査しています。日本では、大人は子ども同士の「おごり」は避けるべきだと考える傾向がありました。しかし中国では、社会的関係を築く上で「おごる」ことは進んで行うべきで、おごらないのは変だと思える人が多かったそうです。また、宮下大輝ら(2020)は、ブラジルでは集会で陽気な音楽が聞こえると踊り出すことは珍しい光景ではないのに、日本では、学校の集会などで同じ行動をすると問題視され、時には発達障害の診断をつけられることがあったという報告があります。これらの報告で、どちらか一方が間違っているわけではありません。それぞれの文化での「当たり前」が異なっているわけですね。異なる文化の対立する「当たり前」なことを認めるのは難しいとは思いませんか？ 無意識に相手に期待している自分にとっての当たりの行動が、通用しない

のです。かなりストレスが溜まることでしょう。異文化理解の難しさの一つだと思っています。

では、日本人同士ならどうでしょう。以前、発達支援研究所に所属した頃に受けた相談です。その方は、自分の話が通じない相手に対して、努力していろいろな言い方を試したそうです。すると、その相手から「言うことがいつも違う。いい加減な人だ」「コミュニケーションができない人だ」と言われたそうです。このようなことは、非定型発達者（少数派）と定型発達者（多数派）の間のディスコミュニケーションの例として、珍しくありません。この場合に於いて生じるすれ違いの仕組みについては、研究者によって様々な意見があります。少なくとも、事実の受け止めから各々の「当たり前」が違ってしまったことが原因です。

いくつかの事象を挙げてみました。ここで、「人は多数を占める考え方や行動に合わせるのが普通だよね」と、一方を否定するような書き方をしてしまえば、前時代的な世界観から脱していないような気がします。今、「多様性を認める」ということが意味するものは何でしょうか。先に書いた異文化理解やディスコミュニケーションから考えられることの一つは、「お互いに歩み寄り妥協点を見つけること」だと思っています。様々な考え方を受け入れるには難しいことも必要なのだと感じています。これはまた、高度に知能が発達したヒトだけにしかできない理性的な行動、「人らしさ」の一つだとも思っています。

しかし、人には感情があり、時にはそれに流されることもあるでしょう。そんな時、理性と感情の狭間にあって人の心を救うものはあるのか？ そんな問いに対して、かつて共同研究をしていた大学の先生から「その答えの一つに宗教がある」と言われたこと思い出しました。

様々なご縁からこの樹徳高校と皆さんと出会いました。私は改めて宗教とは何かと考えるようになりました。

多様性について皆さんはどのようにお考えになりますか。一緒に考えていけたら幸いです。

理科 大山利幸

Google for Education を導入！

IT 革命は職場でも家庭でも、社会のあらゆる場面で浸透し、ICT（情報通信技術）の活用が日常のものとなっております。これからの時代を生きる子どもたちにとっても、パソコンやタブレットなどの情報端末は、鉛筆やノートと並ぶ文房具となりつつあります。このような現代社会を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げるために教育現場でも情報端末は必要不可欠なものです。

文部科学省は、児童・生徒 1 人 1 台の情報端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する GIGA スクール構想を推進しております。

樹徳中学校・高等学校でも、最先端の ICT 教育を取り入れるため、Google for Education を導入いたします。Google for Education は、クラウドベースの教育機関向けグループウェア「Google Workspace for Education」、その利用に最適化した端末「Chromebook」の総称です。全生徒・教職員に Google for Education のアカウント（メールアドレス）を発行します。更に、令和 3 年度の入学生から、「Chromebook」を購入していただき、生徒 1 人 1 台の情報端末の環境を実現して、新たな ICT 教育の充実を図りたいと考えております。

Google for Education



クラスルーム
連絡・課題配布等



ジメール
メール送受信



ドライブ
ファイル管理



ミート
オンライン授業



カレンダー
予定表



ドキュメント
文書作成



スプレッドシート
表計算



スライド
プレゼンテーション



サイト
ホームページ



フォームズ
テスト・アンケート



キープ
メモ帳



ジャムボード
デジタル黒板

Google Workspace for Education

※Google Workspace for Education で使用
できる主要アプリ一覧になります。



chromebook



一貫校 中学校 だより

一挨拶 心を開いて 相手に近づく

— 心のこもった挨拶の輪を広げていきましょう —

樹徳中生に求める行動目標のひとつに、「挨拶を大切にする学校」があります。

残念なことです。昨年、来校した保護者の方から、こちらから挨拶しても、生徒からかえってこないというご意見を何回かいただきました。5月の朝礼では、挨拶は、相手を気遣うこと、大切に思うことの心の表れであるということを改めて感じてほしいと思い、挨拶をテーマにお話をしました。

私たちは、日常において「おはよう!」「こんにちは!」「さようなら」「ありがとう」といったたくさんの方の挨拶を交わします。これらの言葉は、人間関係の潤滑油みたいなもので、人と人とのコミュニケーションを図るうえで無くてはならないものになっています。挨拶の語源は、仏教語の「一挨拶」(いちあい いっさつ)とされています。「挨拶」には互いに近づくという意味が、「挨拶」には迫るという意味があります。つまり、人と人との出会い、互いに心を開いて相手に近づくことを意味しています。

「挨拶」は、人と人とのコミュニケーションの基本とよく言われますが、挨拶の切り込み方一つで相手の反応は変わってくるものです。「こら!! 気をつけろ!!」と言えば、「なんだこの野郎!!」とかえってきます。すべての挨拶は、相手に気を向けることから始まるもので、それも、プラスの気でなければマイナスの結果しか得られません。「ありがとう」など、やさしい心のこもった挨拶や言葉をかければ、相手からは自然と笑顔が返ってくるものです。

私の地区には、地元の小学校の児童がつくった挨拶に関連する標語の立て看板がいくつかあります。

「あいさつは ころをひらく 第一歩」
「あいさつは 笑顔をひきだす まほうだよ」
「あいさつは みんなのころ かえてるよ」

どの標語もなるほどと思ってしまう。

挨拶は、人と人の間に積極的に切り込んでいく「行動」のひとつですが、「ありがとう」や「お世話になります」「いかがお過ごしですか」といった短い言葉には、相手への感謝や思いやりの気持ちが込められています。それらを交わすことによって、互いの信頼関係を築くとともに、自分にも謙虚な気持ちが培われていくものと思われます。

生徒には、「明るく、元気に、いつでも自分から、心を込めて挨拶ができる名人が増えることを願っています。互いが気持ちよく過ごせるよう学校でも、家庭でも、心のこもった挨拶の輪をみんなで広げていきましょう。」と声をかけました。

校長 澁谷 和郎

◆ようこそ樹徳へ～入学式

4月9日(金)第21期として39名の新一年生の皆さんが入学式を迎えました。新型コロナウイルス感染防止のため、マスクを着用した中での入学式となりました。「夢は大きく、根は深く」充実した6年間にして、それぞれの進路実現を目指します。



◆花祭りを体験しました

4月16日(金)花祭りが行われました。昨年度は新型コロナウイルス感染防止のため、中止されてしまった行事の一つです。新入生の21期生と2年生の20期生が時間をずらして体験しました。美しい花御堂とおいしい甘茶に心癒される時間となりました。花まつりはお釈迦様の誕生を祝う代表的な仏教行事のひとつです。



幼稚園だより

◆「ゲートキーピング」という言葉をご存じですか？

この言葉は、ある教育関係会社の資料に目を通して見つけた言葉です。

「ゲートキーピング」とは、パートナーが家事や育児を手伝おうとしたとき、「あなたがやると邪魔になるから手伝わないで」と拒否する行動をいうそうです。そして、日本では、母親が父親の関わりをゲートキーピングする場合が多く見られると記述されています。私自身、息子や娘が小さかった頃の数十年前を振り返ってみると、パートナーからゲートキーピングを受けたことはありません。逆に、仕事を理由に、ほとんど家事や育児に関わってこなかった自分を反省するばかりです。

ここ数年の間に、「イクメン」という言葉が世の中で使われるようになり、それぞれの業界で働き方改革が進められる中、家庭を取り巻く環境は、少しずつ父親が育児をしやすい方向になってきているように感じます。そのような中で、パートナーからゲートキーピングを受けてしまうのは辛いものです。

しかし、なぜ母親はゲートキーピングをしてしまうのでしょうか。その資料には、要因の一つに、父親のスキルが十分でないことを挙げています。



令和3年度第69回入園式

そして、母親が、就労などで家事や育児に割ける時間が少ない中で、スキルのない父親の参加を、「チーム育児」の仲間とはなかなか受け入れられないということです。

そのような状況を考えると、今後、「ゲートキーピング」の解消をしていくには、父親の育児に関するスキルを向上させるしかありません。日々、子供たちの保育に携わっている育児のプロフェッショナルの保育教諭が、父親の育児スキル向上のために何かサポートできないか、今後模索してい



園外保育「チューリップがたくさんあるね」

くことも必要と考えます。折しも、今年度より、保護者の組織「母の会」の名称が、「保護者会」に変更されます。これまで、母親の視点からご支援ご協力をいただいていた保護者会に、父親の参加で、またひと味違った活動支援が生まれることを期待しております。

◆「花祭り」に参加して

お釈迦様の誕生日を記念して行う「花祭り」が、一か月遅れの5月11日（火）に大善寺において開催され、年少・年中・年長の園児と出かけて来ました。

園児は、理事長先生から、「お釈迦様は、みんなが幸せに暮らせるようになるには、『ありがとう』という気持ちをもつことや、悲しんでいる人に『どうしたの？』と声をかけてあげることなど、周りの人に優しい気持ちをもつことが大事だと教えてくれています。」というお話を伺い、緊張しながらも耳を傾けていました。その後、「花祭りの歌」を歌ったり、先生方による紙芝居「王子様の誕生」の発表を見たりした頃には、少しずつリラックスできたようです。今年は代表の園児6名だけが誕生仏に甘茶をかけましたが、全員でお釈迦様の誕生日をお祝いしました。そして、大善寺の奥様より、全員が甘茶をご馳走になり、帰りにお土産（アンパンマンのパン）までいただき、大喜びで幼稚園に帰ってきました。

これからも、本園の特色であります仏教行事（灌仏会・涅槃会・成道会）を通して、園児に他人への感謝や思いやりの心を、しっかり育んでいきたいと思います。 園長 佐野悦生



花祭り（理事長のお話に集中）

令和3年度入園児募集中

◎2歳・満3歳・3歳児の入園をお待ちしています。

◎募集人員 2歳児 10名、満3歳児 10名、3歳児 10名

◎入園受付：1年を通して随時受付、入園できます。見学・参観もいつでもできます。

令和4年度入園児の募集も行っています

◎入園見学会 7月16日（金） 10：30～（認）樹徳幼稚園

<お問い合わせ>

住所：桐生市広沢町三丁目4475番地

TEL：0277-53-5571

ホームページ <http://www.jutoku.ed.jp/kinder/>

6月(正語)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一貫校	幼稚園
1	火	更衣 校内安全点検	更衣 頭髪服装指導	衣替え 安全点検日
2	水	マイトリー基金抛金日 県校長会		英語(全)・文字(年長)
3	木			群私幼PTA連合会通常総会 体育(全)・文字(年中)
4	金	前期教育実習オリエンテーション		避難訓練(不審者)
5	土	3年ベネッセ大学共通テスト模試		茶臼山親子登山→秋に延期 開園日 預かり保育
6	日			
7	月	朝礼 前期教育実習開始 授業料納入日		教育実習生受け入れ①～25日 リズム(全)
8	火	3年ベネッセ大学共通テスト模試～9日		プール開き 読み聞かせ(西山先生)
9	水		医系進学講座 眼科検診	英語(全)・文字(年長)
10	木	検尿予備日	耳鼻科検診	保育料納入日 体育(全)・文字(年中)
11	金	内科検診③ 漢字検定①	内科検診	ボチッとくん体操収録日 内科検診
12	土	GTEC①	校内弁論大会	開園日 預かり保育
13	日			
14	月	LHR 3年生第1回チェックテスト 学年主任会③ 3年J組三者面談～18日	マナーアップ運動 お役に立とう習慣(～18日)	リズム(全)
15	火	マナーアップ運動① 日私中高連常任理事会	授業参観	園外保育 <昆虫の森(年少・年中・年長)・園周辺(年少々)>
16	水	教育連携講座①		英語(全)・文字(年長)
17	木	歯科検診②		体育(全)・文字(年中)
18	金	書写技能検定① 関東地区私学保護者連合会理事会(水戸)		ジャガイモ掘り(全学年)
19	土		学校見学会	開園日 預かり保育
20	日			
21	月	朝礼 食育の日		リズム(全)
22	火			開園記念日のため休園
23	水	大掃除 樹の根の会総会 歯科検診③ 教育連携講座②		市私立園長事務連絡会議 ボール投げ教室②(年中・年長)・英語(全)
24	木	制服アフターサービス	三越アフターサービス 歯科講話	体育(全)・文字(年中)
25	金	関東地区私学保護者連合会理事会(千葉)		ひよこ・すみれ組保育参観
26	土	1. 2年ベネッセ総合学力テスト 3年ベネッセ総合学力記述模試		開園日 預かり保育
27	日	英語検定①二次		
28	月	LHR 教科主任会③		もも組保育参観 リズム(全) 教育実習生受け入れ②～7月9日 教育課程研究協議会
29	火			さくら組保育参観 読み聞かせ(西山先生)
30	水	出欠統計提出		たけ組保育参観 英語(全)・文字(年長)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況により予定が変更されることがあります。



桐生錦町一丁目 盛運橋薬局前

■樹徳コミュニティセンター「み法」

6・7月の行事予定はありません

代表メールアドレスを令和3年度より変更いたします。
それぞれ以下ようになります。

明照学園: office@jutoku.ed.jp

樹徳高等学校: j-koukou@jutoku.ed.jp

樹徳中学校: j-chugaku@jutoku.ed.jp

樹徳幼稚園: j-youchien@jutoku.ed.jp

7月(正業)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一貫校	幼稚園
1	木	求人受付開始 教科書採択 浄土宗奨学生等募集 マイトリー掬金日 離任地・夏休み行事計画提出 校内安全点検 期末試験(～6日)	校内安全点検 マイトリー掬金日 期末試験(～6日)	安全点検日 体育(全)・文字(年中)
2	金	離任地予定提出締切 浄土宗奨学生推薦申請(担任より) 高P連関東大会実行委員会/総会		保護者会「交通安全教室」
3	土			開園日 預かり保育
4	日	私学教員適性検査委員会(共愛)		
5	月	学年主任会④(13:15～) 授業料・第1回諸費納入日		リズム遊戯(全)
6	火	県校長会 2年生進路ガイダンス①	ITトラブル防止教室	読み聞かせ(西山先生)
7	水	球技大会抽選日 野球部壮行会 教育連携講座③		七夕祭り 英語(全)・文字(年長)
8	木	視聴覚教室①	視聴覚教室	体育(全)・文字(年中)
9	金	薬物乱用防止講演会 中高協会定例会(前橋・ラシーネ)	薬物乱用防止講演会 中3保護者会	「お誕生会」6・7月生まれ 保育料納入日
10	土	高校野球夏季大会開幕 数学検定①	中1・2保護者会	開園日 預かり保育
11	日			
12	月	朝礼(放送) 運営委員会② 教育連携講座④	頭髮服装指導	リズム遊戯(全)
13	火	校内球技大会 日私中高連常任理事会	校内球技大会(高校)	ボール投げ教室(6・7月生まれ)
14	水	担任宛成績提出(13:00) 教育連携講座⑤ 制服アフターサービス 歯科検診④	三越アフターサービス	英語(全)・文字(年長)
15	木	一学期出欠締切 教務宛成績提出(13:00)	ミニマナーアップ運動	体育(全)・文字(年中)
16	金	一学期出欠統計提出	校内球技大会(中学)	入園見学会 読み聞かせ(西山先生)
17	土			開園日 預かり保育
18	日			
19	月	LHR		リズム遊戯(全)
20	火	成績会議(16:00～)		1学期終業式 お泊まり会①
21	水	終業式・大掃除・学年別一斉指導	終業式・大掃除	夏期休業日(～8/25) お泊まり会② 夏休み預かり保育①
22	木	海の日 3年生河合塾全島共通テスト模試(～23日)	海の日	海の日
23	金	スポーツの日	スポーツの日	スポーツの日
24	土			開園日 預かり保育
25	日			
26	月	生徒夏休み		夏休み預かり保育②
27	火	3年生就職ガイダンス②		夏休み預かり保育③
28	水			夏休み預かり保育④
29	木			夏休み預かり保育⑤
30	金			夏休み預かり保育⑥
31	土		学校説明会	開園日 預かり保育



樹徳高等学校
樹徳中学校
樹徳幼稚園

[Web] <https://www.jutoku.ed.jp/>
 [Mail] office@jutoku.ed.jp

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号
TEL 0277-45-2258 FAX 0277-47-1671

〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町4-12
TEL 0277-45-2257 FAX 0277-45-2262

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475
TEL 0277-53-5571 FAX 0277-53-5572

発行責任者 野口秀樹
 印刷所 太陽印刷工業(株)

夢は大きく 根はふかく